

受検番号	
------	--

社 会

注 意

- 1 開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答は、全て解答用紙に記入しなさい。
- 3 解答を選択肢から選ぶ問題は、記号で書きなさい。
- 4 問題用紙は、冊子の形になっています。
- 5 問題は、表紙の裏を1ページとし、7ページまであります。開始の合図で問題用紙の各ページを確認し、始めなさい。
- 6 問題用紙の表紙と解答用紙の受検番号欄に、それぞれ受検番号を記入しなさい。

1

若菜さんの班では、社会科の調べ学習で茶をテーマに調べています。若菜さんが調べた資料や略地図を見て、後の1から5までの各問いに答えなさい。

資料1 茶の説明

茶は、1年を通して温暖で、雨が多い地域で栽培されます。緑茶・ウーロン茶・紅茶など、さまざまなお茶に加工されており、世界中で飲まれています。

資料2 国内の茶の生産量上位4県と全国に占める割合(2017年)

県名	生産量(t)	割合(%)
A	30,800	37.6
B	26,600	32.4
C	6,130	7.5
D	3,770	4.6

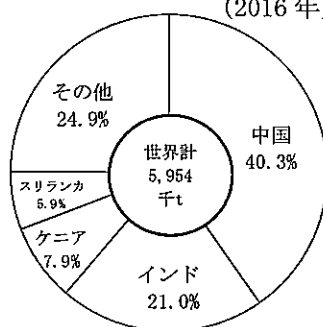
【「データでみる県勢2019」より作成】

略地図



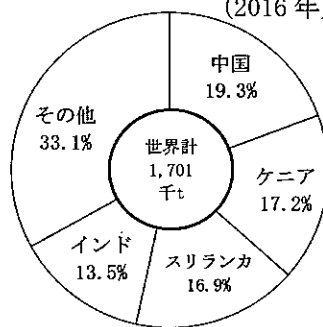
※ □ : 資料2のAからDの4県。

資料3 国別の茶の生産割合(2016年)



【「データブック オブ ザ ワールド 2019」より作成】

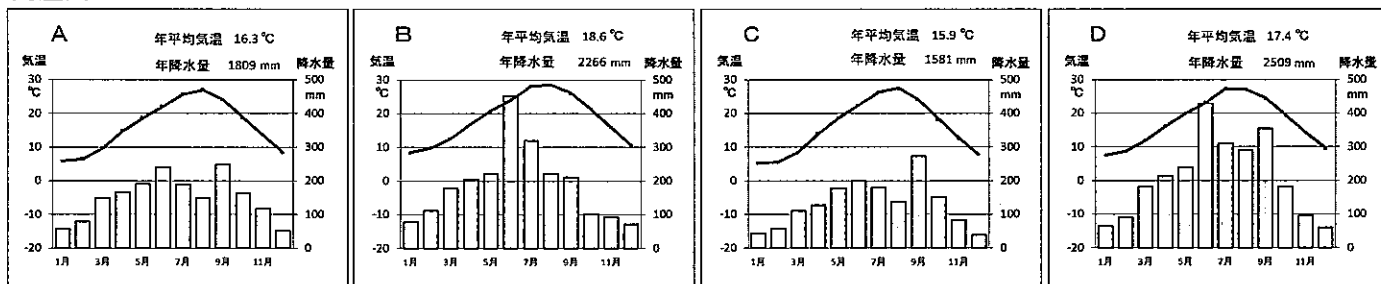
資料4 国別の茶の輸出割合(2016年)



1 若菜さんは、資料1から茶の栽培には気温や降水量が関係していることがわかりました。後の雨温図と資料2のAからDは、それぞれ同じ県です。4県に共通する特徴を説明した文のうち最も適切なものはどれか。次のアからエまでの中から1つ選びなさい。なお、雨温図はそれぞれの県内にある都市のものである。

- ア 4県とも月平均気温は1月に最も低くなり、月降水量は100mmを下回る月はない。
- イ 4県とも月平均気温は8月に最も高くなり、月降水量は6月に最も多くなる。
- ウ 4県とも年平均気温は20℃以下で、年降水量は2000mm以上ある。
- エ 4県とも月平均気温が0℃以下になる月はなく、9月の月降水量は200mm以上ある。

雨温図



【「理科年表 平成30年」より作成】

2 資料5は、資料2で示されているAからDの4県における茶以外の農産物生産量と全国に占める割合を示したものです。資料5と略地図を参考にして、資料2のAとDにあてはまる県名を書きなさい。

資料5 農産物生産量と全国に占める割合(2017年)

県名	食用にわとり		さつまいも		みかん	
	生産量(千羽)	割合(%)	生産量(t)	割合(%)	生産量(t)	割合(%)
A	1,027	0.8	10,500	1.3	81,700	11.0
B	26,645	19.7	282,000	34.9	10,100	1.4
C	569	0.4	2,340	0.3	17,600	2.4
D	27,684	20.5	90,000	11.2	10,000	1.3

【「データでみる県勢2018」「データでみる県勢2019」より作成】

3 若菜さんは、資料3、資料4で示されている国について調べてみると、次のことがわかりノートにまとめました。後の(1)から(3)の問いに答えなさい。

ノート

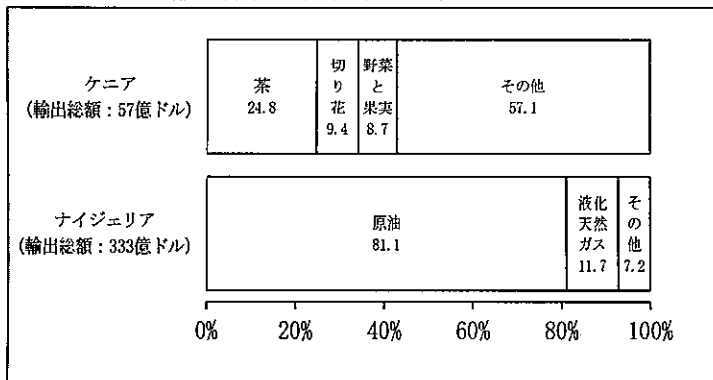
- 茶の生産割合、輸出割合が高い国のうち、ケニア、スリランカ、インドは、いずれもイギリスの植民地であった。
- これらの国の茶の大規模な栽培は、イギリスの植民地時代に始まり、大規模農園で生産が拡大されていった。

- (1) ノートの下線部で示された農園のことを何というか。書きなさい。
- (2) 植民地について述べた文のうち正しいものはどれか。次のアからエまでの中からすべて選びなさい。

- ア アジア州の東南アジアでは、植民地支配をうけていたころから栽培していた天然ゴムなどの作物を、今でも栽培している国がある。
- イ アフリカ州では、植民地支配をうけていたときに緯線や経線をもとに境界線が引かれていたが、今はもとに戻され直線的な国境線はなくなっている。
- ウ 南アメリカ州では、かつて植民地支配をうけたことにより、今でも言語や宗教などでヨーロッパ文化の影響を受けている国がある。
- エ オセアニア州では、植民地支配をうけたことがある国はなく、それぞれ今でも独自の文化を保っている。

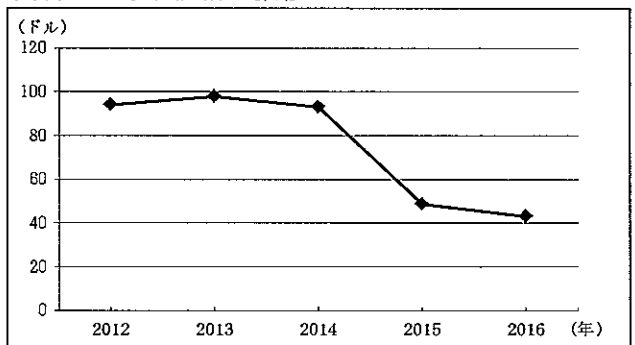
- (3) 資料6のように、ケニアは茶が主要輸出品目となっており、ケニアと同じアフリカ州にあるナイジェリアは、原油が主要輸出品目となっています。これらの国は、経済状況が不安定になることがあります。資料6から資料8を参考にして、経済状況が不安定になる理由を、「モノカルチャー経済」という語を用いて書きなさい。

資料6 主要輸出品目の割合(2016年)



〔データブック オブ ザ ワールド 2019〕より作成

資料7 原油価格の推移



※1バレル(約159ℓ)あたりの米ドル/年平均

〔世界国勢図会 2019/20〕より作成

資料8 貿易額の推移

単位: 百万ドル

		2012年	2014年	2016年
ケニア	輸出(a)	6,126	6,046	5,695
	輸入(b)	16,288	18,397	14,107
	a-b	-10,162	-12,351	-8,412
ナイジェリア	輸出(a)	114,000	103,100	33,302
	輸入(b)	35,703	46,505	35,532
	a-b	78,297	56,595	-2,230

〔世界国勢図会 2017/18〕「世界国勢図会 2019/20」より作成

4 若菜さんは今回の調べ学習で、かつてイギリスなどヨーロッパの多くの国が香辛料や茶を求めてアジアに航海する大航海時代について学んだことを思い出しました。
大航海時代の帆船はインド周辺で風の影響を受けました。夏に海洋から大陸へ、冬に大陸から海洋へ向かって吹くこの風を何というか。書きなさい。

5 若菜さんは、今回調べた国が原産国となっている紅茶を買いに行きました。ラベルに「フェアトレード」のマークがついている商品を見つけました。若菜さんは、「フェアトレード」のことを班で説明しようと思い、次の「フェアトレード」を説明する文章を考えました。() にあてはまる適切な内容を考え、書きなさい。



「フェアトレード」を説明する文章

「公正貿易」といわれているもので、() ことです。フェアトレード商品の取り引きを進めることで、生産者の生活を支えることにつながっています。

2

健太さんのクラスでは、歴史の授業で各班が決めたテーマにそって、日本の歴史を表にまとめました。健太さんの班は「政治のようすと人々のくらしのようす」をテーマに、次の表を作成し、発表しました。表の中の各時代区分について、後の1から4までの各問いに答えなさい。

表

時代区分	政治のようす	人々のくらしのようす					
古代	・律令政治のしくみが定められる	<p>a <u>租庸調</u>という税や兵役を負担する</p>  <p>調の納入について記された木簡</p>	<p>かな文字が発達する</p> <table border="1"> <tr> <td>かたかな</td> <td>阿・ア 伊・イ 宇・ウ 江・エ 於・オ</td> <td>ひらがな</td> <td>安・あ 以・い 宇・う 衣・え 於・お</td> </tr> </table> <p>漢字からかな文字への変化</p>	かたかな	阿・ア 伊・イ 宇・ウ 江・エ 於・オ	ひらがな	安・あ 以・い 宇・う 衣・え 於・お
かたかな	阿・ア 伊・イ 宇・ウ 江・エ 於・オ	ひらがな	安・あ 以・い 宇・う 衣・え 於・お				
中世	・武家政権による支配が広がる	<p>諸産業が発達する</p>  <p>馬借の活動</p>	<p>b <u>惣</u>がつくられる</p>  <p>今堀惣旋(おさむら)の書案</p>				
近世	・幕府や藩のしくみが整う	<p>農具が改良される</p>  <p>千歯こきによる効率化</p>	<p>c 各地の大名が大阪に蔵屋敷を置く</p>  <p>蔵屋敷のようす</p>				
近代	・中央集権国家のしくみづくりが進められる	<p>欧米の文化を取り入れる</p>  <p>東京銀座のようす</p>	<p>d <u>ラジオ放送</u>が始まる</p>  <p>ラジオのあるくらし</p>				
現代	・民主化がより一層進展する	<p>e <u>高度経済成長</u>が始まる</p>  <p>都市部の交通渋滞</p>	<p>技術革新が進む</p>  <p>家庭電化製品のならぶ店頭</p>				

1 古代について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下線部 a が、当時の人々の暮らしにおいて重い負担となっていたことがわかりました。

資料 1 は、3年間九州北部で唐や新羅から日本を守る任務についていた人がよんだ歌です。その人たちは当時何と呼ばれていたか。書きなさい。

資料 1

から衣 すそに取りつき 泣く子らを
置きてぞ来ぬや 母なしにして

【万葉集】より

(2) 外国との関係の変化が、人々の暮らしや文化に影響を与えたことがわかりました。次のアからウまでのできごとを年代の古い順にならべかえなさい。

ア 飛鳥地方を中心に、法隆寺の釈迦三尊像などの仏像に代表される仏教文化が栄えた。

イ 日本語の発音を表現しやすくしたかな文字が生まれ、女性によるかな文字を使った文学作品が多く生まれた。

ウ 遣唐使などによってもたらされた国際的な文化の影響を強くうけた。正倉院の宝物のなかにはインドなどの影響をうけた品もみられる。

2 中世について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) この頃はさまざまな産業が発達し、民衆の生活が大きく変化しました。中世の商業について、正しく説明しているものを、次のアからエまでのの中から2つ選びなさい。

ア 九十九里浜でとれたいわしは肥料として加工され、綿の生産地に売られた。

イ 間とよばれる運送業を兼ねた倉庫業者や、土倉とよばれた質屋が登場した。

ウ 五街道には宿場が置かれ、手紙や荷物を運ぶ飛脚が行き来した。

エ 決められた日に開かれる定期市の回数が増え、市では宋銭や明銭が使われた。

(2) 下線部 b について、惣とはどのような組織か。資料 2 を参考に、「寄合」という語を用いて説明しなさい。

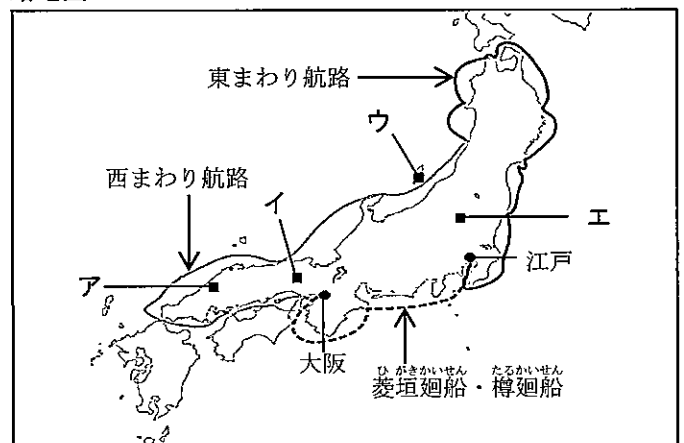
資料 2 惣のおきて

- 森林の苗木を切りとった者は、500文の罰金とする。
- 家を売却した者は、100文につき3文ずつ、1貫文につき30文ずつ惣へ出すものとする。
- 堀から東には、屋敷をつくってはならない。

【今堀日吉神社文書】より一部要約

3 近世について、次の(1)から(3)の問いに答えなさい。 略地図

(1) この頃農業以外にも、鉱山での採掘や精錬の技術が進歩し、開発が進みました。なかでも銀の産出量が多かった石見銀山の場所を、略地図の A から E までのの中から1つ選びなさい。



(2) 下線部 c について、大阪が「天下の台所」として栄えた理由を、略地図を参考にして、「蔵屋敷」という語を用いて説明しなさい。

(3) 18世紀になると、問屋から原料や道具などを借りて家内で商品作りを行う問屋制家内工業が始まりました。19世紀には作業場に道具や農村からきた働き手を集め、製品を分業で大量に仕上げる生産のしくみが生まれました。このしくみのことを何というか。書きなさい。

4 近代と現代について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下線部 d について、当時の人々のくらしのようすを説明した文として最も適切なものを、次のアからエまでのの中から1つ選びなさい。

- ア れんがづくりの建物が登場し、ランプやガス灯がつけられた。
- イ 通信では、郵便制度や電信が整備された。
- ウ 大衆娯楽として映画を鑑賞するようになった。
- エ 牛肉を食べることが広がるなど食生活の変化がみられた。

(2) 下線部 e は、1955年から1973年にかけて続き、人々のくらしが大きく変わりました。日本の国民総生産(GNP)は1968年に世界第2位となりました。このように経済大国となった背景には産業の変化が大きく影響しています。高度経済成長期における日本の産業の特徴は何か。資料3を参考にして説明しなさい。

資料3 日本の輸出額上位10品目と総額(単位:億円)

順位	輸出品(1960年)	輸出額	輸出品(1970年)	輸出額
1	鉄鋼	1,397	鉄鋼	10,237
2	綿織物	1,265	船舶	5,075
3	船舶	1,037	自動車	4,815
4	衣類	794	金属製品	2,569
5	魚介類	629	ラジオ受信機	2,502
6	金属製品	532	精密機械	2,261
7	ラジオ受信機	521	合成繊維織物	2,252
8	精密機械	346	衣類	1,664
9	自動車	281	テープレコーダー	1,623
10	陶磁器	243	プラスチック	1,536
	その他	7,551	その他	35,010
	総額	14,596	総額	69,544

【数字でみる日本の100年】より作成

3 国際機構の設立について学習した太郎さんと花子さんは、国際連盟と国際連合を比較しながら、日本と国際社会について調べています。後の1から5までの各問いに答えなさい。

太郎さんが調べたこと

国際連盟と国際連合の比較		
国際連盟		国際連合
1920年	設立	1945年
ジュネーブ	本部	ニューヨーク
全会一致制	議決方法	総会は1国1票 安全保障理事会は5か国の常任理事国に拒否権あり
紛争を解決するための手段が限られており、影響力は大きくなかった	課題	拒否権発動が多いと、安全保障理事会が機能しない

第二次世界大戦後の日本の独立回復と国際社会復帰にかかる条約・宣言

1951年	サンフランシスコ平和条約を締結
	日米安全保障条約を締結
1956年	日ソ共同宣言に調印

国連通常予算分担率 (2019年)

国	分担率 (%)
アメリカ	22.0%
中国	12.0%
日本	8.6%
イギリス	4.6%
フランス	4.4%
ドイツ	6.1%
その他	42.3%

[外務省ホームページより作成]

- 国際連盟では、その設立を提案した国が、国内の議会の反対で不参加となりました。その国は、国際連合では拒否権をもつ5か国の常任理事国の一つとなっています。その国の名前を書きなさい。
- 太郎さんが調べたことの第二次世界大戦後の日本の独立回復と国際社会復帰にかかる条約・宣言の中から、日本が国際連合へ加盟することにつながった条約または宣言を書きなさい。
- 太郎さんは、条約を締結することが日本の国内にどのように影響するか調べました。日本国憲法では、条約の締結は内閣の仕事としていますが、国会の承認を必要とします。その理由を資料1、資料2を参考に、60字以上、80字以内で説明しなさい。

資料1 日本国憲法

第41条	国会は、国権の最高機関であって、国の唯一の立法機関である。
第59条1項	法律案は、この憲法に特別の定めのある場合を除いては、両議院で可決したとき法律となる。
第73条	内閣は、他の一般行政事務の外、左の事務を行ふ。 (略)
3	条約を締結すること。但し、事前に、時宜によっては事後に、国会の承認を経ることを必要とする。
4	法律の定める基準に従ひ、官吏に関する事務を掌理すること。

資料2 条約と

それに関わる日本の法律の整備の例

- 太郎さんは、国際連合で行われているさまざまな活動について調べました。次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 - 紛争後の平和の実現のために、停戦や選挙の監視を行う活動が行われています。この活動の略称を、次のアからエまでのの中から1つ選びなさい。
ア NGO イ WHO ウ IMF エ PKO
- ユニセフは、世界の人々の暮らしを向上させるための活動を行っています。ユニセフについて述べた文として最も適切なものはどれか。次のアからエまでのの中から1つ選びなさい。
 - 世界遺産などの文化財の保護などを行っている。
 - 国と国との間の争いを法に基づいて解決する活動を行っている。
 - 子どもたちの健やかな成長を守るために教育支援などを行っている。
 - 難民の受け入れを求めたり、支援したりする活動を行っている。

1985年	女子差別撤廃条約を批准
1986年	男女雇用機会均等法を施行
1999年	男女共同参画社会基本法を施行

5 花子さんは、日本と国際社会について調べました。次の(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) 現在の日本経済は、世界各国と貿易をしたり、世界各国に投資をしたり、逆に、世界からの投資を受け入れたりしています。為替相場の変動は、日本経済に大きな影響をあたえます。資料3は為替相場と貿易について説明したものです。資料3の①と②にあてはまる数字と語を書きなさい。また、資料3の③と④にあてはまる語の正しい組み合わせを、次のアからエまでのの中から1つ選びなさい。

資料3 為替相場と貿易

日本で製造した1台200万円の自動車をアメリカに輸出した。
 為替相場が1ドル=125円
 から1ドル=100円になった
 場合、アメリカでの日本の自
 動車の販売価格は、1台あた
 り(①)ドル(②)
 くなることになる。このよう
 に為替相場の変動が(③)
 になるときは、日本の輸出企業にとっては(④)になる。

日本からアメリカに自動車を輸出した場合			
	日本		アメリカ
1ドル=125円の時	1台 200万円	-	1台 ドル
1ドル=100円の時	1台 200万円	-	1台 ドル

- ア ③円高 ④有利
- イ ③円高 ④不利
- ウ ③円安 ④有利
- エ ③円安 ④不利

(2) 地域紛争などが起こる背景には貧困問題があり、これらを解決するために日本政府は政府開発援助(ODA)を行っています。日本が発展途上国を直接支援する二国間援助では、無償資金協力と技術協力が行われています。資料4、資料5より日本の二国間援助について読み取れることとして適切なものはどれか。後のアからエまでのの中から1つ選びなさい。

資料4 日本の二国間援助とタイ・ベトナム・カンボジアの1人あたりのGDP

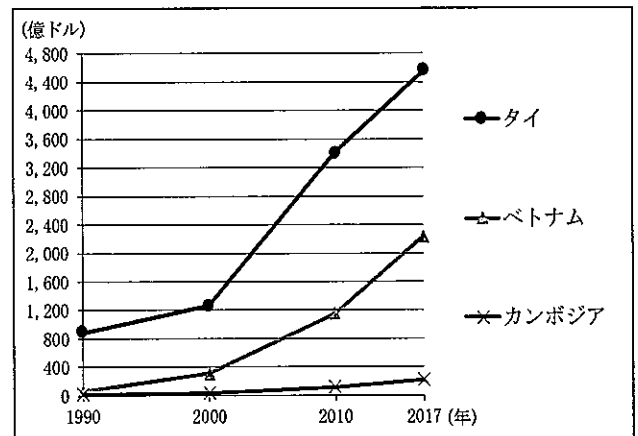
国名	二国間援助(2017年)(百万ドル)			1人あたりのGDP(2017年)(ドル)
	無償資金協力	技術協力	合計	
タイ	9.9	28.4	38.3	6,595
ベトナム	19.6	76.2	95.8	2,342
カンボジア	83.2	41.6	124.7	1,382
日本の二国間援助の合計(上記3か国以外を含む)	2,620.6	2,884.8	5,505.4	

合計は四捨五入の関係であわない場合がある。

- ※無償資金協力：返済義務を課さない資金協力。
- ※技術協力：技術、知識をもつ専門家の派遣など。

【「世界国勢図会 2019/20」「日本国勢図会 2019/20」より作成】

資料5 タイ・ベトナム・カンボジアの国内総生産(GDP)の変化



【「世界国勢図会 2019/20」より作成】

- ア 日本の二国間援助については、国全体では無償資金協力が中心で、技術協力の割合は全体で3割以下である。
- イ タイは経済成長がめざましいので、日本の二国間援助では無償資金協力を1割程度とし、技術協力を9割程度の資金を使っている。
- ウ カンボジアの経済成長は小さいので、日本の二国間援助では無償資金協力と技術協力の割合を同じにして経済成長を促している。
- エ 日本の二国間援助については、相手国の経済発展や状況により、無償資金協力と技術協力の割合を変えている。

(3) 花子さんが日本と国際社会について調べると、資料4にある「技術協力」とは「技術、知識を発展途上国の人々に伝える」ものでした。そうしたことをふまえ、貧困など世界の課題に対して、「持続可能な社会を形成する」とはどのようなことか。「先進国」、「自立」の両方の語を用いて書きなさい。

